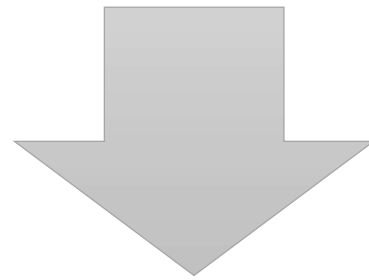


駅デザ会議

エリアマネジメント部会

エリアマネジメント？



まちの

つなぎ役／お世話役

多くの人がまちに係る機会
や場を用意する

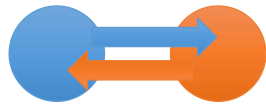
■ エリアマネジメントの定義

地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者等による主体的な取組
 (国土交通省：土地・水資源局、エリアマネジメント推進マニュアル)

■ エリアマネジメントの検討/活動において予め考慮すべき3つの側面



関係性をつくること



個々の民間主体に対して
生まれる効果



社会的な課題に取り組むこと



エリアマネジメント効果の
外部へのスピルオーバー



価値を高めること



エリアマネジメント効果が
地域全体にもたらす効果

エリアマネジメントの“価値”

関係者それぞれにとっての
価値を求めて協力

住民にとって…

暮らしやすさ、暮らしの豊かさへ

商業者にとって…

集客効果で売上増、PR
機会へ

地権者にとって…

不動産価値、競争力の維持/向上へ
社会貢献による地域/企業の
イメージ向上へ

エリア全体にとって…

地域価値（競争力）の維持
へ

参画企業にとって…

事業機会、企業（団体）
PR機会へ

地元行政にとって…

都市間競争力の維持へ
税収確保へ
政策との合致、公共事業
等の効果増大へ

■ エリアマネジメントの取り組み

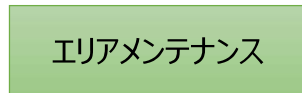


- 無線LAN等の情報サービス
- 巡回バス等、エリア限定の利便サービス

※特に近年は…

- 「公共空間の活用による賑わいの創出」について、都市再生法等による制度の充実も

- 「収益の確保」についての課題認識が強い



- 公共施設や公共空間の管理運営
- 民地内空地の管理運営



- 地域プロモーション
- コミュニティ活動
- イベント
- 調査など



- ガイドラインの策定など

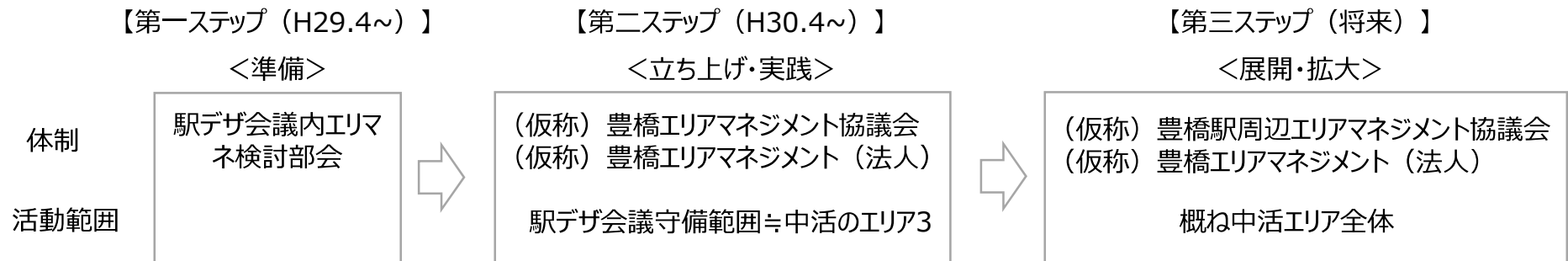
1. 豊橋駅前エリアにおけるエリアマネジメント体制の構築に向けた基本的考え方

・豊橋駅前大通二丁目地区の再開発を契機として、再開発組合及び豊橋市では、豊橋駅前エリアを対象としたエリアマネジメント活動の実施について議論を始め、その活動内容や対象範囲、進め方について整理を行ってきた。以下に、基本的な考え方として整理する。

○段階的・重層的なエリアマネジメント体制の構築

- ・今回のエリアマネジメントは単に再開発地区での活動に留まらず、豊橋駅前地区や豊橋市の中心市街地全体も視野に入れた活動を意図していくことが重要と考える。しかしながら、一度に全てを立ち上げ進めていくのは現実的では無く、スモールスタートで段階的に進めていき、様々な関係者をつなぎながら展開して行くことが重要となる。
- ・また、エリアマネジメントの体制として、豊橋駅前の関係者で広く協議する任意組織としての協議会と各種事業の実行役となる法人格を持つ事業体の二層性を持った組織を構築することが重要となる。

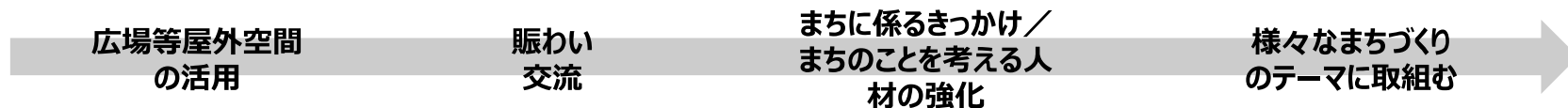
★エリアマネジメント体制のステップ



○屋外空間の活用から始まるエリアマネジメント

- ・今回の再開発によって作られる広場を中心に、豊橋駅前地区にある屋外空間を積極的に活用し、まちの賑わい創出や様々な人々との交流の場を企画、運営。
- ・そういった活動を通じ、豊橋のまちづくりに係る人々をつなぎ、まちのことを考える場、実践する機会を創出、多様な活動を展開。

★エリマネ活動のステップ



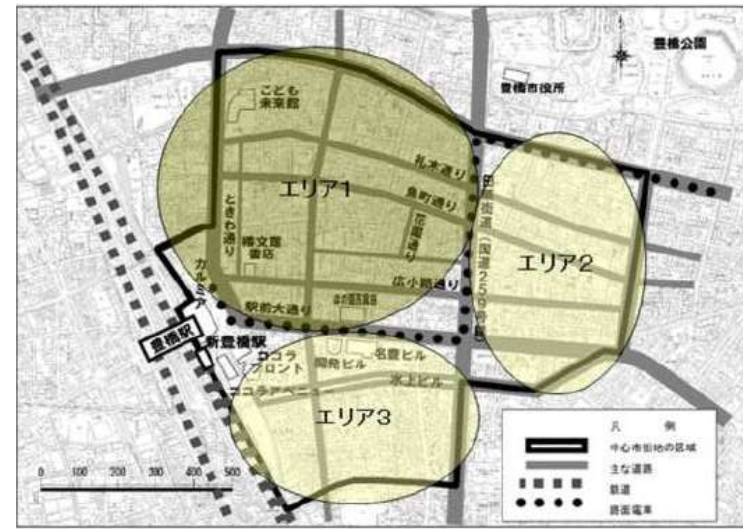
○エリアマネジメントの活動範囲（第一ステップ及び第二ステップ）

- ・エリアマネジメントの活動範囲としては、駅デザ会議が活動範囲としている、豊橋駅前及びココラフロント地区、駅前大通り沿道、水上ビル、プラットを囲む範囲で想定する。
- ・また、エリアマネジメントの事業体は後述するように再開発によって生み出される広場の管理運営を担う事を想定することから、当面の活動の中心は再開発地区になる。
- ・ただし、様々なまちづくりに関する議論やイベント等の開催は下記の図にある範囲で一体的に進めていくことを想定する。

＜駅デザ会議の範囲＞



＜中心市街地活性化計画第1期の範囲＞



- ・第三ステップにおいては、広小路など他のエリア含め、中心市街地活性化の範囲を捉え、既存のTMO組織と発展的融合も想定する。

○エリアマネジメント組織の構成メンバー（第二ステップ）

- ・実践段階となる第二ステップの構成メンバーについては、第一ステップでの議論によって確定するが、現時点では以下のように想定する。

(仮称) 豊橋エリアマネジメント協議会

- ・駅デザ会議のエリマネ部会を母体に構築
- ・関係者による協議、共有と様々な取組みの調整を実施
- ・役員体制や会費等についてはエリマネ部会で検討

(仮称) 豊橋エリアマネジメント

- ・法人格を持つ新しい組織
- ・再開発地区の広場の運営を中心に各種事業の実践
- ・再開発組合 + サーラグループ + aによって組成
- ・再開発組合等によって組織体制について議論し、部会と共有する

4. エリアマネジメント部会の進め方

